医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。 研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用 させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

_	
研究課題名	サイバーナイフを使用した前立腺定位放射線治療の金属マーカーの挿入位置の検討
研究責任者	聖隷浜松病院 放射線部 加藤剛
研究実施体制	当院腫瘍放射線科、放射線部が中心となり研究を実施します
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2025年 12月 31日
対象者	2021年5月から2025年12月までの間に聖隷浜松病院腫瘍放射線科において前立腺定
	位放射線治療を実施した患者さん
研究の意義・目的	サイバーナイフによる前立腺定位放射線治療では、前立腺内に留置した金属マーカーの
	位置によって治療位置の補正を行っています。金属マーカーの挿入位置によって正しく補
	正を行うことができなくなる可能性があるため、再現良く、安定した挿入位置を検討するこ
	とで放射線治療の精度向上につなげることを目的としています。
研究の方法	【研究のデザイン】後ろ向き観察研究
	【方法】対象患者について、診療録から以下の項目の調査を行います。
	担当医、金属マーカー間の距離、治療方法
	金属マーカーの挿入方法による各項目の相関関係について調査を行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除し
	た上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部
	に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになり
	たい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
係る手続き	
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただ
	くことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 放射線部 (氏名)加藤剛

(研究承認番号: 4775) 2025年 3月19日承認